

◆区長の区政運営について

問 区長の改革とは何か。
副区長 時代の変化に先んじて新しい工夫を凝らす。

◆新しいビジョンについて

問 ①前川イズムとも言うべき区政の改革の視点は。②区政の多様な課題選択の視点は。③ビジョンの具体的な道筋は。
副区長 ①新しい成熟都市の実現を目指す。②10年先を見据えた。③平成27年から3か年のアクションプランを検討中。

◆平成27年度予算について

問 区財政の今後の見通しと27年度の予算編成は。
副区長 財政は厳しさが続くが、健全性を維持し、財源を確保。

◆新たな病院の整備について

問 ①大泉学園町の新病院の果たす役割と、取り組み状況。今後の整備スケジュールは。
副区長 ①子ども成長と子育ての総合的な支援等が課題。新しい成熟都市の実現を目指す。

◆区長の基本姿勢について

問 ①練馬区の課題と将来像は。②子育ての総合支援は、スピード感をもって実現せよ。③福祉医療の施策では、あらゆるケースに対応できる区独自の取り組みを。
副区長 ①子ども成長と子育ての総合的な支援等が課題。新しい成熟都市の実現を目指す。

◆平成27年度の予算と財政について

問 ①予算に対する基本的考えは。②無駄を省く改革を。③あらゆる手法で財源確保を。
副区長 ①新しい成熟都市の実現を目指す。②10年先を見据えた。③平成27年から3か年のアクションプランを検討中。

◆防災について

問 ①前川イズムとも言うべき区政の改革の視点は。②区政の多様な課題選択の視点は。③ビジョンの具体的な道筋は。
副区長 ①新しい成熟都市の実現を目指す。②10年先を見据えた。③平成27年から3か年のアクションプランを検討中。

前川区長と共に
新・練馬区づくりの全力を！

練馬区議会自由民主党
藤井 たかし

持の視点から業務を整理。道徳授業と幼児教育について

問 ①道徳授業に対する取り組み姿勢は。②初等教育では我慢力はある程度の強制が必要では。③子ども・子育て支援新制度に移行する各私立幼稚園の建学の精神は尊重を。
副区長 ①道徳授業に対する取り組み姿勢は。②初等教育では我慢力はある程度の強制が必要では。③子ども・子育て支援新制度に移行する各私立幼稚園の建学の精神は尊重を。

◆防災について

問 ①震災時の共助対策について。②防災担当職員の人材育成を。③練馬区非常時優先業務実施方針の内容は。
副区長 ①震災時の共助対策について。②防災担当職員の人材育成を。③練馬区非常時優先業務実施方針の内容は。

◆道徳授業と幼児教育について

問 ①道徳授業に対する取り組み姿勢は。②初等教育では我慢力はある程度の強制が必要では。③子ども・子育て支援新制度に移行する各私立幼稚園の建学の精神は尊重を。
副区長 ①道徳授業に対する取り組み姿勢は。②初等教育では我慢力はある程度の強制が必要では。③子ども・子育て支援新制度に移行する各私立幼稚園の建学の精神は尊重を。

◆防災について

問 ①震災時の共助対策について。②防災担当職員の人材育成を。③練馬区非常時優先業務実施方針の内容は。
副区長 ①震災時の共助対策について。②防災担当職員の人材育成を。③練馬区非常時優先業務実施方針の内容は。

◆道徳授業と幼児教育について

問 ①道徳授業に対する取り組み姿勢は。②初等教育では我慢力はある程度の強制が必要では。③子ども・子育て支援新制度に移行する各私立幼稚園の建学の精神は尊重を。
副区長 ①道徳授業に対する取り組み姿勢は。②初等教育では我慢力はある程度の強制が必要では。③子ども・子育て支援新制度に移行する各私立幼稚園の建学の精神は尊重を。

健康を守り子育て・介護に
やさしい練馬を！

練馬区議会公明党
吉田 ゆりひ

問 ①決起促進大会を開催しねり丸のクリアファイル等で啓発せよ。②上石神井駅沿線のまちづくりを推進せよ。
副区長 ①決起促進大会を開催しねり丸のクリアファイル等で啓発せよ。②上石神井駅沿線のまちづくりを推進せよ。

◆都市整備

問 ①区民・議会と一体で取り組む。②都と連携し作成等。③沿線
副区長 ①区民・議会と一体で取り組む。②都と連携し作成等。③沿線

◆防災について

問 ①区HPに初期防止サイト。②チーム学校・コミュニティ。③スクールを導出し
副区長 ①区HPに初期防止サイト。②チーム学校・コミュニティ。③スクールを導出し

◆大江戸線とまちづくり

問 ①補助230号線の整備と大江戸線延伸へ取り組みは。②都市計画道路整備の取り組みは。③放射7号線とミニ区画整理事業の進捗状況は。④補助156号線を含む保谷駅周辺のまちづくりへの思いを。⑤大泉学園駅と保谷駅間の立体交差の空白に対する所見を。
副区長 ①都と協議を進める。

◆産産消について

問 ①練馬野菜を中心にメニューを提供する食堂を設置し、取り組む。⑤都に働きかける。
副区長 ①練馬野菜を中心にメニューを提供する食堂を設置し、取り組む。⑤都に働きかける。

◆ファイナリーの起業について

問 ファイナリーを「区」の特色ある事業」と位置付け、都市農業の新たな展開および、名所作りの推進を。
副区長 創業初期段階から情報収集し、関係事業者とのマッチング等、支援に努める。

◆練馬式クラウドファンディングについて

問 区と協働で、賛同する区民から寄付を募り、子ども・障がい者の夢や事業の実現を。活用について検討する。
副区長 活用について検討する。

◆産産消について

問 ①練馬野菜を中心にメニューを提供する食堂を設置し、取り組む。⑤都に働きかける。
副区長 ①練馬野菜を中心にメニューを提供する食堂を設置し、取り組む。⑤都に働きかける。

◆ファイナリーの起業について

問 ファイナリーを「区」の特色ある事業」と位置付け、都市農業の新たな展開および、名所作りの推進を。
副区長 創業初期段階から情報収集し、関係事業者とのマッチング等、支援に努める。

◆練馬式クラウドファンディングについて

問 区と協働で、賛同する区民から寄付を募り、子ども・障がい者の夢や事業の実現を。活用について検討する。
副区長 活用について検討する。

◆産産消について

問 ①練馬野菜を中心にメニューを提供する食堂を設置し、取り組む。⑤都に働きかける。
副区長 ①練馬野菜を中心にメニューを提供する食堂を設置し、取り組む。⑤都に働きかける。

区政を
問う

一般質問(要旨)

ISS取得を。③傷心の子どもに対する講座開催を。
副区長 ①検討。②体制の強化に取り組み。先行事例を調査研究。③有効な支援を検討。

◆食品ロス削減に向けた食育について

問 ①フードドライブを立ち上げ、シンポジウムを開催し
副区長 ①フードドライブを立ち上げ、シンポジウムを開催し

◆産産消について

問 ①事業者・消費者が主体的に取り組めるよう効果的な啓発に努める。
副区長 ①事業者・消費者が主体的に取り組めるよう効果的な啓発に努める。

◆産産消について

問 ①事業者・消費者が主体的に取り組めるよう効果的な啓発に努める。
副区長 ①事業者・消費者が主体的に取り組めるよう効果的な啓発に努める。

◆ファイナリーの起業について

問 ファイナリーを「区」の特色ある事業」と位置付け、都市農業の新たな展開および、名所作りの推進を。
副区長 創業初期段階から情報収集し、関係事業者とのマッチング等、支援に努める。

◆練馬式クラウドファンディングについて

問 区と協働で、賛同する区民から寄付を募り、子ども・障がい者の夢や事業の実現を。活用について検討する。
副区長 活用について検討する。

◆産産消について

問 ①練馬野菜を中心にメニューを提供する食堂を設置し、取り組む。⑤都に働きかける。
副区長 ①練馬野菜を中心にメニューを提供する食堂を設置し、取り組む。⑤都に働きかける。

◆ファイナリーの起業について

問 ファイナリーを「区」の特色ある事業」と位置付け、都市農業の新たな展開および、名所作りの推進を。
副区長 創業初期段階から情報収集し、関係事業者とのマッチング等、支援に努める。

◆練馬式クラウドファンディングについて

問 区と協働で、賛同する区民から寄付を募り、子ども・障がい者の夢や事業の実現を。活用について検討する。
副区長 活用について検討する。

◆産産消について

問 ①練馬野菜を中心にメニューを提供する食堂を設置し、取り組む。⑤都に働きかける。
副区長 ①練馬野菜を中心にメニューを提供する食堂を設置し、取り組む。⑤都に働きかける。

◆ファイナリーの起業について

問 ファイナリーを「区」の特色ある事業」と位置付け、都市農業の新たな展開および、名所作りの推進を。
副区長 創業初期段階から情報収集し、関係事業者とのマッチング等、支援に努める。

◆練馬式クラウドファンディングについて

問 区と協働で、賛同する区民から寄付を募り、子ども・障がい者の夢や事業の実現を。活用について検討する。
副区長 活用について検討する。

◆福祉の安定と練馬色豊かな新事業の推進を！

問 ①課題や今後の改革の方向性は。②医療と介護の連携をどのように進めていくのか。
副区長 ①利用者自身が必要なサービスを選択でき、事業者が統廃合の際、解体施設は地方債の活用を。

◆福祉行政について

問 ①課題や今後の改革の方向性は。②医療と介護の連携をどのように進めていくのか。
副区長 ①利用者自身が必要なサービスを選択でき、事業者が統廃合の際、解体施設は地方債の活用を。

◆文化・芸術教育について

問 ①幼児期からの文化・芸術教育の推進を。②区役所のアトリウムに森の創出を。
副区長 ①文化や芸術に親しむ機会を増やせるよう検討。

◆バス交通について

問 ①バス通りにバスルート。②バス交通について。
副区長 ①バス通りにバスルート。②バス交通について。

◆文化・芸術教育について

問 ①幼児期からの文化・芸術教育の推進を。②区役所のアトリウムに森の創出を。
副区長 ①文化や芸術に親しむ機会を増やせるよう検討。

◆バス交通について

問 ①バス通りにバスルート。②バス交通について。
副区長 ①バス通りにバスルート。②バス交通について。

◆文化・芸術教育について

問 ①幼児期からの文化・芸術教育の推進を。②区役所のアトリウムに森の創出を。
副区長 ①文化や芸術に親しむ機会を増やせるよう検討。

◆バス交通について

問 ①バス通りにバスルート。②バス交通について。
副区長 ①バス通りにバスルート。②バス交通について。

特区制度で地域医療の
充実と都市農業拡大を

練馬区議会公明党
光永 勉

問 ①都と連携して高度医療等の推進と病床確保を。②規制緩和の実施で光が丘病院建替え時に増床を図りたい。
副区長 ①取り組みを進める。

◆シニア世代の地域デビューと地域貢献の推進について

問 ①練馬E.N.カレッジにおけるシニアの取り組みの導入を。②区立施設において、ボランティア制度の導入と活動の場の拡充を。③地域貢献のきっかけづくりのため、選
副区長 ①ボランティア登録制度の導入を。②体力増強のための確保を。③地域社会で生活できる支援体制を。④区の医師会の協力で指定医の拡充を。

◆環境

問 ①環境部を要として庁内一丸となって対応。②検討。
副区長 ①環境部を要として庁内一丸となって対応。②検討。

◆環境

問 ①環境部を要として庁内一丸となって対応。②検討。
副区長 ①環境部を要として庁内一丸となって対応。②検討。

◆難病対策について

問 ①新規対象者へのさらなる周知を。②地域社会で生活できる支援体制を。③区の医師会の協力で指定医の拡充を。
副区長 ①周知を図る。②関連部署と連携し医療機関含め支援の仕組みづくりを検討。③医師会を通じ医療機関に要請。

◆区の広報について

①「シティプロモーション」の観点から全庁を挙げた「戦略的な広報活動」が重要では。また組織改正を。②23区内初の自治体ホームページ作成の進捗状況は。③「ねりまプロモーション係」の成果や課題、民間採用(広報の専門家)の係長の任期延長は。

◆区長

①さまざまな広報媒体を活用し積極的に展開。私信がリーダーシップを取れる体制が望ましいと考えており、当面は現行体制。区長室長

◆教育について

①三学期制への移行のスケジュールは。②土曜日授業(月2回へ)の拡大は。③小中一貫教育の検証と評価、今後の展開は。④学校選択制の検証と、適正配置は。

◆区の財政について

景気は回復しつつあるといわれているものの実感のない人や所得の増えない人がいる。①GDP比が減少する中、新年度予算の歳入の見通しは。②消費税10%が1年半先延ばしになったが区への影響は。

◆区長

①区税および地方消費税交付金は一定の伸びを期待。都区財政調整交付金は税制改正の影響で大幅な増額は見込めない。②平成27年度予算の歳入は影響なし。国庫補助金等の影響額は現時点で不明。歳出は7億円程度減額と試算。

◆経済施策について

①区内の中小企業は様々な業種があり、的が絞れない中で、どのように活性化を目指すのか。②地方創生事業中のプレミアム商品券を利用する考えはあるのか。

◆教育長

①27年夏頃にまとめ。②検討。③学習意欲の高まり等の成果。国の動向を注視し展開。④学校選択制は継続し、適正配置は検討が必要。

◆副区長

当該駅は来年度エレベータ工事着手に向け進行中。光が丘駅周辺で最大の収容台数2千220台を持つ、光が丘の自転車駐車を、平成29年度の整備を。

◆土木

駅周辺での駐車実態を調査。将来の駐車需要予測等、調査・検討を進めている。今後は地下利用を含めて関係機関の協力を得ながらさまざまな方策を検討する。

◆田柄川緑道の再整備について

①「練馬区田柄・桜川地区」を、新たに浸水対策の重点地区に位置づけ、整備に着手することだが、進捗状況と工事のスケジュールは。②「田柄川緑道」の再整備は、計画の段階から地域の意見を聞き入れる場を設け、また早期実現を要望する。区の新たな考えや計画は。

◆子ども施策について

①民生委員や防災会等の協力のもと、災害時要援護者の安否確認を実施。②新規指定を進める。③ケアマネジャー等との連携により、支援体制の確保に取り組む。

◆福祉

①乳幼児の一時預かりの受け入れ体制を1万人増加するが充足するのか。②練馬子ども園の実施について私立幼稚園協会と協議を進めているが現在の状況は。

◆子ども調査や児童人口の動向等

①ニーズ調査や児童人口の動向等を踏まえて受け入れ人数を増やした。②11月に全私立幼稚園を対象に認定

◆環境

普及状況等を見極めて、導入の可否を検討する。①災害時に自力で避難が困難な要支援者対策の充実を。②福祉避難所の一層の拡充を。③介護等の生活支援がないと生活できない人の対策強化を。

◆産業経済

①行政は円滑な経

◆土木

①都は26年8月にシールドトンネル工事に着手。付帯工事を含め、31年度に完了予定。②地域の意見を聴取し課題の検討を進める。再整備は、下水道第二田柄川幹線の整備スケジュールと調整を図り、具体的な検討を進める。

◆大江戸線の延伸について

区民が最も知りたいことは地下鉄工事の着工の見通しはどうかという点である。おおよその見通しは。整備の明確な位置づけが得られるよう国等へ働きかけを強めている。

◆オリピックを見据えた観光の区への誘致について

オリピックの時期には年間2千万人の外国人観光客が日本にやって来る。区内への観光客の誘致を。

◆都市整備

整備の明確な位置づけが得られるよう国等へ働きかけを強めている。

◆産業経済

アニメ等、区の特色ある地域資源の活用を検討。

◆特別委員会

行政視察

◆特別委員会

行政視察